

東方青龍

とうほうせいりゅう(Green Dragon)

伊勢崎市立あずま中学校
学校通信 NO.195
令和2年6月12日(金)



昨年度の対面式より

6月9日(火)の給食中、放送による対面式が行われました。例年、体育館で全校生徒が参加する集会形式で行っていますが、今年は「密」を避けるため、放送での対面式となりました。呼びかける相手が見えないという状況の中でしたが、生徒会長も新入生代表もそれぞれに素晴らしい挨拶をしました。ここに全文を紹介します。

生徒会長挨拶；

みなさん、こんにちは。ついに学校が段階的に再開を始めました。久しぶりに友達と顔を合わせることができてうれしかった人も、昼夜逆転を直さなくてはいけなくなった人も いると思います。しかし、今、これまでとは違う形であっても私たちがこうして学校に来て学ぶことができているのは、毎日私たちが安心して登校できるような環境づくりを続けてくださっている先生方、この過酷な状況でも社会の最前線で働いている方々、そのご家族、そして3ヶ月間、家の中でじっと堪え忍んだ私たちのおかげです。私たち一人一人ができることを全力で行ってきたから、今、放送という形でも対面式が行えています。



改めて、1年生のみなさん、あずま中へようこそ！ あずま中学校は、明るくて個性の豊かな、現在群馬県で1番の生徒数を誇るマンモス校です。そんなあずま中の特徴の一つは「行事の盛り上がり」です。特に体育祭や文化祭、部活動激励会、そして3年生を送る会など、他にも行事は様々ですが、基本的にどの行事にも活気があふれていて、良い思い出を作ることができます。

しかし、新型コロナウイルスの影響で、私たちの節目や楽しみ、目標だった行事や大会が次々に規模の縮小・延期・中止が発表されてしまい、あずま中学校の特徴が活かされていないのが現状です。そんな今まで通りの活動が行えない今だからこそ、1年生、2年生、3年生が一つの方向を向いて、学校を盛り上げていく必要があると思います。あずま中学校では毎年度生徒会スローガンを掲げています。今年のスローガンは「挑・新化～A Z Mの新たな挑戦～」です。このスローガンには、現状に満足せず、この学校をさらに良くしていくために、新たなことにどんどん挑戦していこう、そして、あずま中生全員で新化していこう、という思いが込められています。また、A Z Mプロジェクトという、今年で7年目となるこの企画では、「A あいさつしっかり、Z ずっときれいな、M マイスクール」の頭文字をとって、様々な活動を行っています。今まで通りの活動ができない今だからこそ、これらのスローガンに向かってみんなで新たな事に挑んでいきましょう。本部役員も全力でサポートしていきたいと思っています！ 大変なことが多いですが、みんなで協力して、心を合わせてコロナウイルスを乗り越えましょう！

1年生代表挨拶；

私たち1年生は4月9日に入学して、あずま中学校の一員となりました。私は中学校生活が楽しみで、とてもわくわくしていました。しかし、新型コロナウイルスが世界中に広がり、学校も休校となってしまいました。今まで当たり前だったことがありがたいことだと感じました。



これから、学校も通常に戻り、部活動などが始まります。中学生からは部活動と勉強の両立がとても難しいと思います。なので私は、部活動と勉強の両立を頑張りたいです。

部活動は初めてのことが多いと思うので、楽しみながらいろんなことに挑戦したいです。勉強は小学生のときよりも教科が多く難しいと思います。どちらもあきらめずに頑張りたいと思います。

部活動も勉強もうまくできるか不安ですが、一生懸命頑張ります。まだまだ未熟で先輩方にご迷惑をおかけすることもあると思いますが、精一杯頑張りますので、これからよろしくお願いします。